

連盟ニュース

319

神奈川

8

2011.8.9



『槍ヶ岳への道』北アルプス・南岳にて 撮影：鳥越章夫(<http://tory.com/>)



神奈川 県 勤 労 者 山 岳 連 盟
〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階
TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>
発行責任者 後藤 真一
振込先 郵便局 世界貿易センター内局 #00290-9-15228
他金融機関からは 029店 当座0015228

8月号(319) 目次

《東日本大震災支援活動に関する取り組み》

神奈川での取り組み・震災復興ボランティア活動への提言 7.7 報告者 中山建生 3

《会山行紹介》

霧ヶ峰山行 川崎ハイキングクラブ 宮地岳彦 4

《お知らせ》

第32期下期 神奈川県連盟臨時総会のご案内 9 / 11 3

第13回都連盟自然保護セミナー 9 / 3 6

(丹沢大山)自然再生シンポジウム開催案 10 / 30 5

《報告》

アルパインリーダー学校読図山行感想文6/12 みずなら山の会 森敏雄 7

アルパインリーダー学校沢登り感想文7/10 カモの会 亀山 7

救助隊総会の報告7/10 9

7月自然保護委員会報告7/25 8

8月度常任理事会報告7/27 10

7月事務局長会議議事録 11

登山時報8月号紹介 / ナマステメールvol 3 4 13

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定 14

川崎労山、川崎HC、川崎柴笛、AC横浜、横浜HC、こぶし、藤沢山の会、みずなら、カモの会、やま++、山ブキ、

県連のスケジュール / 全国会議行事予定 16

第14回 労山自然保護講座 秋季特別講座9/17-18 の案内は6月号をご覧ください

第18回 全国ハイキング交流集会 in伊豆9/17-18--の案内は6月号をご覧ください

神奈川での取り組み・震災復興ボランティア活動への提言

2011.7.7 報告者 中山建生

7月7日神奈川県連盟事務所にて第一回東日本大震災ボランティア希望者交流会（以下単に交流会と略称）を連盟役員から田村、西川、池上、中山、川崎労山（2）横浜ハイキング（3）、計9名の参加で開催しました。（敬称略）

話し合われた内容と報告は（1）岩手、宮城県などへの活動の実態、（2）今後の取り組みについてです。すでにテレビなどで放映のとおり、大型の瓦葺や泥の回収は済み、個別の家屋の泥だしや植木などの片付け、畑や田圃の修復などの作業と遺留品などの回収、泥落とし、被災者への援助と支援（清掃や片付け作業）に入っています。受け入れ体制の整った所ではボランティア活動もスムーズに進んでいます。少し離れた集落などは全く手付かずという所もあります。

川崎が関わった石巻市や私が関わった南三陸町などはその様子が分かりました。この他、盛岡や山田町、一の関などの都市との関わりもできています。神奈川からの移動と現地の日程を考えると一定の距離の範囲が活動地として適しています。労山会員はなにかに役に立ちたいという気持ちはあっても、いつ、どこへ出掛けたいのか分からないという不安が共通してありました。

また被災地により上下水道の回復がない、宿泊地がない、コンビニが近くにないなど活動に参加する人達に大きな負担が残っています。このことについて後に触れます。

話し合いの結果、現在の参加希望者からまとめ役として内田和夫氏（後日役を辞退）と中山が負うとなりました。全国的な労山の活動や県や市の活動についてもニュース（連盟）などでお知らせをする予定です。活動内容は

こちらの希望と現地とで打合せてもその通りになりません。いずれ整備が進むと考えますが、現状では以下に述べる安全指導と危機管理については参加者自らが注意を払い対策を取ることが必要です。感染症とけが、これからは熱中症対策となります。

とくにこれから暑くなるため熱中症対策と中高年者の健康管理が必要です。また作業の内容と環境による危機管理も自らが行なうこととなります。夏場の参加は難しいとの意見がだされ、参加者の少なくなる9月以降に神奈川としてまとまての活動参加をしたいとの提案をしました。

神奈川のボランティア活動には、バスの配車や参加者チェックなど現地に向かう以外にもさまざまな内容があることを田村氏が報告しました。私が知るかぎりでは町田、相模原、茅ヶ崎などの社会福祉事務所が募集した地域に根ざした人達のグループ参加もあります。これ以外にも職能別や農協、漁協、行政、NPOなどと直接連絡を取っての活動もあります。

ボランティア参加を考える上で、いくつかの条件を考えると、一度ないしは継続した場所を選ぶと活動が円滑で成果があがるように、また周辺の状況が分かっているれば危機管理はずっとやりやすくなります。改めてこれからの活動予定については具体的な提案をいたします。

いずれにしても中長期にわたることを考えて、皆さんの参加が可能となるように私どもも情報の提供と可能な準備をいたします。

第一報として感染症予防と中高年者の狭心症、脳卒中、夏場をひかえての熱中症対策についてお知らせしておきます。

文責 中山建生

なお東日本大震災に関する最新のボランティア活動については各団体のホームページをご覧ください。

第3 2期下期 神奈川県連盟臨時総会のお知らせ

開催日時 2011年9月11日（日）
17時30分より21時30分まで
開催場所 かながわ労働プラザ（石川町駅北口下車3分）

代議員は、会員10名につき1名、10名までの会は1名選出して下さい。但し、代議員は本連盟の理事・会計監査を除きます。

議案 3 2期下期活動報告と
9月以降の活動予定
神奈川県連盟規約の改正
神奈川県連盟規定の改廃



会山行紹介

川崎ハイキングクラブ 霧ヶ峰山行報告

宮地岳彦

2011年6月29日～30日 八島湿原・鷲ヶ岳・車山

梅雨末期にポツカリと空いた青空の2日間、平日Group一泊二日山行に参加させて頂きました。出勤途上のサラリーマンを横目に眺めながら新宿駅07:00発特急あずさ1号にて出発した。前日までの梅雨空が晴れわたり、2日間の好天気を予感させる。上諏訪駅09:13到着。予約のTaxiでピーナスラインをひた登り10時すぎに車山肩に到着した。平日というのに、青空に誘われてか駐車場にはすでにたくさんの車が連なる。地元のみならず首都圏からも大型観光バスも数台停車。あとで判るが車山、八島湿原は東京都内の小学校の郊外自然観察学習の人気スポットである。

聞き覚えのあるコロボックルヒュッテ前の散策路を八島湿原に向かって歩き始める。すぐに、山ツツジが咲きそろっていることに気がつく。このあたりで標高は1,600Mを超え、樹木は少なくまるでスイスのアルプスの少女ハイジを思い起こせるような草原が連なり、青空に浮かぶ白い夏雲が、ここ霧ヶ峰地方だけ一足早い梅雨明けかな？と思わせるような絵巻模様。1時間足らずで古代の諏訪神社前を通過。ここから八島ヶ原湿原の木道に入る。ここは日本の高層湿原の南限とのこと。尾瀬ヶ原以外でこんな

に素晴らしい高層湿原が首都圏から身近にあることは全く知らなかった。野外自然観察に来ていた台東区の小学生のコンニチハ一行とすれ違いながら、湿原西岸でゆっくりと昼食をとる。あぁなんという至福。みんな働いているんだなーと思いながら。。。鷲ヶ峰(1,798M)までゆっくりと往復した。

3時過ぎにお世話になる鷲ヶ峰ヒュッテに到着した。木造築50

年とはいうものの、手入れの行き届いたオーナーの田口夫妻の心意気が感じられる宿であった。ドイツ産の瓶ビールのなんと美味しかったこと。お風呂でサッパリ、午後6時30分から立派なコース料理となる。とても山行の宿とは思えぬもてなしであった。「聞き分けの利かないお子様ご遠慮下さい」との大人の隠れ家風のヒュッテである。夕食後満天の星空観察会。北斗七星・カシオペア・夏の大三角形・さそり座、天の川銀河、流れ星、はたまた夜空を横切る人工衛星まで観察できた。

翌30日。八島湿原に戻り、八島ヶ池、鎌ヶ池沿いの木道を巡る。コバイケソウの白い穂波が夏の訪れを告げる。残念ながらニッコウキスゲにはまだ少し早く目にすることは出来なかった。物見石、蝶々深山、車山湿原をかすめて、車山乗越。気象庁の気象レーダードームが設置されている車山頂上(1,925M)到着。昼食後にわか雨の中、慎重に下山。JR塩山駅の信号施設に落雷直撃でJR中央線が7時間に渡りストップし、3時前に乗り込んだ特急あずさの新宿駅到着は午前1時前であった。でもいい山行だったと心底感激。感謝。



自然再生シンポジウム開催案（2011.7.22時点）

趣 旨：丹沢大山の自然再生がスタートしてから5年間の活動団体や企業、県などの取組状況を報告し、今後に向けた意見交換を行う。

主 催：丹沢大山自然再生委員会、共催：神奈川県自然環境保全センター

日 時：平成23年10月30日（日）13：00～17：00

（12:00開場 12:00～13:00ポスターコーナー自由閲覧）

場 所：かながわ労働プラザ 多目的ホール（定員約290名）

参加者：一般県民、丹沢で活動する団体・企業、行政など

プログラム：

はじめに 木平委員長

丹沢の保全・再生活動の報告（45分） 順不同

- ・外来種カナダガン対策（日本野鳥の会神奈川）
- ・水質調査について（神奈川県勤労者山岳連盟）
- ・丹沢のボランティア団体の活動を紹介した企画展示を中心にビジターセンターの活動報告（神奈川県公園協会・秦野ビジターセンター）

丹沢大山自然再生計画（県）の報告（75分）

- ・次期再生計画の方向 自然環境保全センター自然再生企画課
 - ・ブナ林再生の取り組み 自然環境保全センター研究連携課
 - ・シカ保護管理の取り組み 自然環境保全センター野生生物課
 - ・溪流魚から見た丹沢の溪流生態系（仮） 水産技術センター内水面試験場
 - ・流域的観点からの丹沢の水・土研究の取り組み（仮 至要関係大学と調整中
- 休憩・ポスター発表（30分）

- ・各地域の活動団体などがロビーでポスター発表

秦野ビジターセンター ボランティア団体の紹介パネル等

日本野鳥の会神奈川 丹沢の鳥類調査保全活動と外来種カナダガン

みろく山の会 活動報告

クリーンピア21、緑を育む集い、丹沢ボラネット、自然公園指導員

新会長コメント 丹沢大山自然再生の成果と課題 -（仮）（25分）

- ・市民の立場から（中村部会長）
- ・科学者の立場から（羽山部会長）

ディスカッション（50分）

- ・各主体の報告と両部会長からの評価・課題提起を受けて、今後の具体的な活動や連携について討議（あわせて参加者の質問票に回答）

・メンバ、－

木平委員長、羽山部会長、中村部会長、委員 大学、自然再生PJに取り組む企業など）、保全センターI・・など

閉会挨拶 新堀副委員長

神奈川県勤労者山岳連盟自然保護委員会は、水質調査について報告を行います。

第13回都連盟自然保護セミナー

開催日程 2011年9月3(土)

集合場所 労山東京事務所 1階セミナー会場

参加申込は不要です。直接おいでください。参加費用は200円承ります

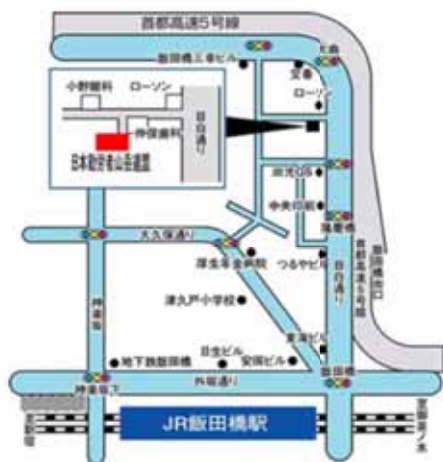


スケジュール

- 13:00-13:40 都連盟自然保護震災支援上映
石巻地区復興支援
- 13:50-15:50 山と鉱物と自然保護
講師 練馬山の会 青山 俊明氏
- 16:00-17:00 四季の里山の花々と自然保護
- 16:00-17:30 交流会



今回は、練馬山の会会員で、新聞記者の青山俊明氏をお招きして、「山と鉱物」について自然保護の視点から眺めたお話をお贈りいたします。身近な石から、貴重な石、さらに危険な石まで映像をまじえたお話です。鉱物の不思議、岩石の驚きと感動を体験し、まさに自然は芸術品であることが体感できます。とてもわかりやすく、楽しいお話です。石についての知識が加わることで、山歩きが2倍楽しくなります。ご期待ください。



交流会では、2009年4月29日開催の都連盟自然保護委員会主催「アスベスト検証ハイク」、2010年9月1日の天祖山石灰石採掘現場体験報告もおこないます。

会場には、鉱物標本を展示します。石の探し方、観察方法、ポイントなどを分かりやすく説明します。

岩石紹介では、光る石、食べられる石、溶ける石、面白い石、薬になる石、毒のある石、やわらかい石、絵の具になる石、太古のロマンを感じる石、愛される石、力を秘めた石、(パワーストーン)、などを紹介します。



ラブラドライト(曹灰長石)

砂漠のパラ

白石綿

主催：都連盟自然保護委員会 問連絡先 林 祥介 080-2006-2073

リーダー学校 読図山行6/12

三回目の実技は西丹沢ヤヒチ沢の頭周辺の読図。篝沢キャンプ場を起点とする周回コースには講師を含め16名が参加、4グループに分かれての講習。

スタート前に、これから歩く山々を地形図と照らし合わせて見るが、なかなか同定が難しい。先頭を歩けと言われたので責任重大だ、地形図上では解かっているようでも実際の地形は三次元であり、ピンポイントで「ここ」でなく「この辺じゃないの?」の連発になる。ポイントが近くなると講師からヒントのような会話が合ったようだが耳を傾ける余裕など全くなく、高度計と地形図と周りを見渡しながらひたすら歩く。

所要所で受講生が集まり相談、広い場所では歩き回って周りを観察、行くべき方向へ

相談の繰り返し作業になる。失敗として、こまめに地形図を見なかったり、コンパスで方向を確認しなかったために先入観で下ってしまい、100mを登り返すはめに「やっちまった~」登り返しはきついでメンバーに申し訳ない気持ちで、体より気持ちが疲れてしまった。講師だって登り返しは辛いだろうから「早めに間違いを指摘してくれればいいのに」と思ったが甘くなかった。痛い思いをしないと覚えれないのはどの世界でも同じだ。ラッキーな事に半分も登らないうちにトラバースできる所があったのでホッとした。こまめに地形図を見る、コンパスで確認、広い場所では歩き回って地形を把握、周りの山々を観察など、ピンポイントだけでなく全景を見るのが読図だと感じた。

みずなら山の会 森 敏雄

7/10沢登り実技感想

7月の机上の最後で耳にした主任講師・後藤さんの言葉「中級には頑張ってもらいます」「アブミもあります」「箱根屋沢」・・・のキーワードが気になり気になり、いつも以上に記録を検索してみたり、アブミのことについて探りを入れてみたりして、この1ヶ月程過ごしていました。アブミは4月の広沢寺で、まだ本調子ではない頃に少し「使ってみた」経験があるだけ。様子がわからないだけに緊張します。アブミばかり気にしていたら、他の滝も「しょっぱい」らしい。沢は今年まだ1度も行かれていない。・・・不安は尽きませ

んが、記録を見ているうちに何となく想像ができるようになったこと、講師への信頼感、そして前日に小川谷廊下で足慣らしができたこと(神野さ



んありがとうございました)から、直前になって前向きな緊張感に変わっていきました。

遡行中は、自分が今どこにいるか、次はどんな滝が出てくるか、滝の1本1本はどう登るか、ロープは出すべきか、フォローの登り方は・・・と考えながらだったせいか、確かに静かだったかもしれませんが。時々相談したり質問したりはもちろんあったけれど、「無駄な会話」はほとんどしなかった気がします。皆真剣だった(のか疲れていたのか)。

やはり課題はレフアイ、そして支点の取り



方。引出しがほとんどないので、お助け紐を出すにしても、セルフをどこに取ったらよいか分からなかったり、リーダーへの道のりを遠く感じました。

それでも、絶好の沢日和。水と岩の混ざる景色に癒され、見上げると青空と輝く緑。最高でした。やっぱり沢は良いものです（帰っ

てからはちゃんと洗いました）。自分で行かれるようになるように頑張りたいと思います。

最後になりましたが、随所でご指導いただいた講師・補助講師の方々、心の支え(?) 中級のメンバーに感謝です。

(リーダー学校中級 カモの会 亀山)

7月25日 自然委員会報告

出席者 渡辺(相模AC) 磯部(地平線) 関根(みずなら) 三上(こぶし) 伊藤(横浜HC)
萩原(藤沢山の会) 大用(川崎HC)

1. 「丹沢クリーンハイク」報告集作成作業(校正)今回で完了。

8/29日の自然保護委員会で、折込作業、各協賛団体への発送。

2、H23、10、30(日)丹沢大山自然再生委員会主催の「自然再生シンポジウム」に自然保護委員会から水質調査を発表することに決定。

3、町田グlaus熊野谿氏による、丹沢、高尾山系での放射線量測定は、委員に事前に配信メールをした。

感想 ;放射線の拡散が、ついにこの辺りにも来たか。

;丹沢周辺の足柄茶からセシウム137が、検出されたのも納得ができる、それで今回の水質調査で一の沢の水と湧水(護摩屋敷)と宮ヶ瀬ダムの水のセシウムを調べたが検出されなかった。

水の中のものは、薄まって流れているので、でなかったものと思われる。

;ネットでも、熊野谿氏の放射線量測定情報は流れているので、知っていた。

4、今後の活動日程

9月 *第14回労山自然保護講座「上高地の自然環境・植生はどのように変化してきたか」

日程9/17~9/18 参加者2名

10月 *自然再生シンポジウム

日時 10/30(日)13:00~17:00

場所 かながわ労働プラザ

11月 *全国自然保護担当者会議

日時 11/19(土)~11/20(日)

場所 日光市交流促進センター 参加者未定

* その他、観察会の計画予定

8月の自然保護委員会は

8月29日 7時30分~県連事務所で以下の内容で行います。

*報告集折込作業(6時頃より始める早めに来れそうな人はお願いします 現在4名)

*水質調査の学習と意見交換(シンポジウム発表の為の)

*来期のクリーンハイク実施日の検討(実行委員会の反省会の声より)

救助隊総会の報告

海輪 利昭

例年、4月初旬に開催していた総会が、今年は震災や私の個人的事情で開催できず、この度開催しました。概要を報告します。

日 程 7月10日 13:00~17:00

場 所 県連事務所

参加者 入木田(みずなら)、熊谷、竹田(AC横浜)、田村、若澤(相模AC)、宮澤、増田、松田、雪竹、海輪(柴笛) 以上10名

議 事

1. 2010年度の活動報告 承認
2. 2011年度の活動方針 承認
3. 2011年上期の活動報告 クリーンハイク安全支援活動の報告
4. 救助隊に関する規約改訂

会員外登山者の搜索/救助活動について「搜索救助要請規定第9条」上、活動をおこなう可能性があり、実施が可能か話し合いました。

救助隊から2名の常任委員を選出することについて、出席者からの立候補者はなく救助隊全員へ募集することとなりました。(現行は海輪1名)

5. 全国救助隊交流集会への取り組み

10月1-2日に愛媛県で開催されますが、出席者からの参加希望がなく救助隊全員へ募集することとなりました。(現在2名を募集中で交通費等は救助隊から支給します。)

6. 2011年度の訓練計画

岩、沢における救助訓練

日程 10月1-2日 搬出技術ではなく搜索が中心となる予定で、相模ACが主管。

セルフレスキュー訓練(講習会)

日程 11月6日 鷹取にて実施予定で3日にスタッフミーティング、柴笛が主管。

雪上訓練

日程 1月14-15日 AC横浜が主管。

関東ブロック雪上訓練/交流集会

2月後半に開催の予定で、群馬県連が主管。

7. 救助隊組織運営

各会窓口担当者 川崎労山 葉澤、AC横浜 熊谷、みずなら-平林、相模AC-若澤、柴笛 海輪、カモの会とM&Cへは選出を要請中。

救助隊名簿の更新 各会窓口担当者は新規登録者と削除者を整理して、宮澤まで報告をお願いします。(Haru3miy@orchid.plala.or.jp)

2011年度役員体制 隊長 海輪、副隊長 入木田、熊谷、若澤、事務局 宮澤、松本

8. その他

特別基金以外の山岳保険における救助隊費用の支払いについて

他山岳団体の共済や民間の山岳保険に於ける救助隊費用の適用が不明確であり、今後確認をすすめることとなりました。

後藤理事長と協議し公共の救助団体との技術交流を模索します。

以上

8月度 常任理事会 議事録（事務局長会議用） 2011/07/27（水）（敬称略）

出席：後藤・田村・池上・三上・西川・海輪・増田・大用

早退：清藤 欠席連絡：中山・三瓶

<連絡・報告>（敬称略）

- (1) 東日本大震災関係：池上
ボランティア希望者「交流会」まとめ役の確認：中山(理事) 参加者の中からは出なかった。
9月から現地に行ける様に準備していく。
関東ブロックでは一緒にやりましょう（千葉の広木氏が中心でやっているボランティア活動）と、呼び掛けているので、神奈川も参加すべきである。
- (2) 2011 加盟団体調査表：西川
・20会、全ての会から提出されたので、常任理事に配布(配信)しますので、管理に注意。
- (3) ハイキング委員会報告：（清藤）増田
7月22日から24日（金～日） オプション山行 山形/大滝沢
講師5名 受講生とOB5名 計10名で実施
7月21日（木） 机上講習 救急法
H22年度全国遭難者の中高齢者層の数と原因。山行中に於けるセルフレスキューの知識。
山行中のアクシデントに対応するスポーツ障害の知識。
予定 8月7日（日） 実技山行 丹沢/葛葉沢
初級沢登りの体験を通して、山行中に出会う岩稜歩きや渡渉の方法を知る。
- (4) 救助隊総会報告：海輪
7/10(日) 県連事務所 13:00～17:00
参加者：入木田（みずなら）、熊谷・竹田（AC横浜）、田村・若澤（相模AC）、
宮澤・増田・松田・雪竹・海輪（柴笛）
公的機関との連携 秦野遭難対策協議会(丹沢大山)への要望
- (5) 新日本神奈川県スポーツ連盟総会 出席：磯部・田村・池上・小林・当山
県労山より2名の理事の選出を求められる（現在磯部）。スポ連と労山の関係、加盟の意義や活動について内部で討議を進める。双方での意志疎通をはかる。
- (6) 自然保護委員会：大用 <別紙参照>
7/25(月) 自然保護委員会開催、7名参加。
- (7) 川崎柴笛から事故報告：海輪
2週連続で事故が起きた。7/2(土)に山形の黒伏山で滑落した件については、前回の常任理事会でお話しました。
その翌週の7/9(土)に、谷川岳一ノ倉沢烏帽子奥壁凹状岩壁で事故発生。2名パーティーで頭を下向きにして滑落。頭部からかなりの出血をしていた。携帯で救助要請。2時間後にヘリが来てピックアップ。その後ドクターヘリで前橋赤十字病院に搬送。主な怪我は頸椎骨折。幸いに神経は手足とも失っていない。
事故の報告書はきちっとしたものを作る予定です。
- (8) ボランティア関連
県のボランティアパス：25名集まれば、集合場所を指定出来る。1人4000円なので10万円有れば集合場所を指定出来る。
遠野に「かながわ金太郎ハウス」（愛称）が出来た。

<議題>

- (1) 連盟ニュース：三上 <資料参照>
連盟ニュース8月号の記事&県連スケジュール
- (2) 臨時総会（9/11）議案書 <資料参照>
事務局（2～3頁）

- ・ 川崎柴笛は、5月連休の時に3名入っている。連休前に1名長期で入っている。
- ・ 常任理事会で体制を検討してみる。
臨時総会準備
- ・ 17:30～21:00に終わる様にしたいので、代議員には資料を読んで来て戴きたい。
- ・ 8/9(火)の事務局長会議に議案書を配布する。
- ・ 連盟規約の改正についての意見収集 8月事務局長会議で回収する。
議長団
議長/藤沢(西口) 副議長/川崎HC(伊藤) 書記/横浜HC(丸尾)/AC横浜(神谷)
資格審査/川崎芳山(小池)/相模AC(水村) 選挙管理/川崎柴笛(砂原)/みずなら()
事務局長会議出席者に交通費支払い(総会提出)
2011 加盟団体調査表未提出(こぶし・さがみ山友会・雪童・メ〜グリ家)
県芳山と新日本スポーツ連盟について(連盟ニュース7頁)
- ・ みろく山の会
「ナマステ会員」募集中。ktam555+namaste@gmail.com に、空メールを! 現在10人程度

【2】各会からの報告(怪我・トラブル等報告)

- <藤沢>ヒヤリハット有り。7/6(水)から10日(日)まで幌尻岳・十勝岳に行ったが、5日間のうち3日間は雨で幌尻岳のみ山行。男女各4名。15回徒渉。下山時はものすごい水量で女性が流されそうになる。
- <相模AC>6/19(日)に総会実施。会費未納等で28名になったので「運営委員会」を止め、役員も会長・副会長・事務局長・山行管理部だけにして、岩グループ・縦走グループ毎に任せて活動。連盟ニュースに載っている様に小川山で事故(骨折)があった。
- <川崎HC>ヒヤリハットなし。6/26(日)に65名の出席で総会実施。山行は昨年より10%減になった(大震災の影響も有ったかも)。「会報」「ホームページ」「会員限定ホームページ」の3つの通信媒体で情報交換をする。「連盟ニュース」「月刊神奈川スポーツ」も電子ファイルで送る予定。
- <みずなら>連盟ニュースはPCメールで送る事にしたので、10部にして下さい。三つ峠に行った会員の靴が剥がれた(4～5年使用)。テープで応急修理して下山。
 - ・ 6月の議事録(みずなら)の訂正
「主に岩・沢嗜好の方は10口、ハイキング嗜好の方は5口、他保険に加入の方は会員としての和を保つために1口加入しています。お試し山行の場合は必ず短期掛け捨て保険に入ってもらいます。」
- <やま++>ヒヤリハットなし。辞めたOBとの繋がりも大事にしている。
- <メ〜グリ家>ヒヤリハットなし。
- <川崎柴笛>2件の事故があった。7/2(土)黒伏山南壁滑落(連盟ニュース掲載)。7/9(土)谷川岳一ノ倉沢烏帽子奥壁凹状岩壁で滑落。ヘリを要請(携帯)。前橋赤十字病院(集中治療室)に搬送。頸椎をやられたが、神経には異常なし、命に別状なし。
<こぶし>報告事項特になし。
- <横浜HC>夏山トレーニングの為に丹沢山行が多く成っている。ヒヤリハットなし。臨時総会(9月)の代議員の希望者がいない。
- <川崎芳山>ヒヤリハットなし。6/26(日)に総会実施。運営委員15名が決まりました。石巻のボランティア活動に4名参加。石巻ボランティアセンターは、環境・担当者の対応が大変良かった。県連が9月に計画しているボランティア活動にも参加したい。
- <山ブキ>ヒヤリハットなし。1年に1回は高い所に行きたいと、今年は7月末に仙丈ヶ岳に行く。

<M&C> ヒヤリハットなし。前回、会員外の山行参加者が保険に加入しているか質問があったので、加入の確認と、未加入者には、加入する様に連絡した。
 <AC横浜> 6月に総会実施し、新体制になる。会長・事務局長変更なし。ヒヤリハット大きなものなし。連盟ニュースに、武田氏の「クンパカルナ7710m」を掲載。
 <司会> 終了後、会費200円で懇親会をやりますので、時間の有る方はご参加下さい。

登山時報 8月号 目次

- 天空のお花畑が消える!! 渋谷正利 03
 山のスケッチ 東三河山ぼ会 08
 連載 クイズ地図読み迷人 村越真 宮内佐季子 09
 野鳥との出会い ツツドリ 福井壽彦 小枝琢三 10
 シグナル 原発災害で山の環境汚染はどうなるのか 斉藤義孝 12
 忘れられた被災地 鈴木澄雄 13
 被災者支援するボランティア活動隊 栃木県連 森初芳 14
 新特別基金全国担当者会議 高橋友也 16
 山のファーストエイド vol.6 愚秀彦 18
 連載 碧い南の島だより 雨宮節 20
 奥駈紀行・大峰山脈 秋本邦和 21
 青年学生委員会の沢登り講習会 後藤真一 25
 雷や大雨、鉄砲水をどう予測するか 野尻英一 26
 JWAFクリック 28
 全国連盟の活動 31
 専門委員会活動報告 32
 編集後記 34
 エッセー ひと 角幡唯介さん 35
 地元会員特選ミニガイド
 京都・芦生原生林/小倉迪夫 新潟・小松原湿原/吉楽隆志 36
 ブックエンド 『SAPPORO 山ガール』ほか 佐藤信二 ほか 38
 会報えつらん室 橋口晴彦 40
 オススメ山道具 震災に使える山用品3 笹原芳樹 42



25頁の、「青年学生委員会の沢登り講習会」は、神奈川県連盟の後藤真一理事長が講師陣に参加して、全国連盟の青年学生委員会主催の沢登り教室の報告をしています。「登山時報」は、年間3600円で購読できます。

ナマステメールニュース Vol.34

2011/7/25

- 1: 山野井泰史講演会 全国連盟青年学生委員会・労山大阪府連盟
- 2: 2011年度確保の基礎技術講習 全国連盟技術教育委員会・遭難対策部
- 3: 山の高度別の気温などの気象予測値情報(13)日本気象協会
- 4: 白山・乗鞍岳の夏山交通アクセス情報
- 5: 地方・山系別リアルタイム雨量情報 (No.17)
- 6: 解析雨量・降水短時間予報-2 国交省・気象庁
- 7: ナマステとコンテンツ館が全国で利用できます (再録)

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会 <http://www.geocities.co.jp/kawasaki/rousanhp/>
報告：小池秀子 計41名(男27 女14)

7/2-3 富士山(3)	7/16-17 富士山(4)	7/23-24 鳳凰山(4)
7/7 乾徳山(2)	7/16-18 上高地・涸沢・奥穂高岳(1)	7/24-25 羊蹄山(1)
7/9 丹沢・鬼石沢(4)	7/16-18 甲斐駒ヶ岳・赤石沢Aフ	7/28-29 三ツ峠
7/10 大倉～塔ノ岳(1)	ランケ赤蜘蛛(2)	8/6-7 奥秩父・釜の沢
7/10 三ツ峠(4)	7/16-18 白馬岳～唐松岳(4)	8/13-17 前穂高岳
7/10 那須・日留賀岳(2)	7/17 西丹沢・鬼石沢(4)	8/13-16 早月尾根
7/10 鷹取山(5)	7/22 畦ヶ丸(1)	8/27-28 湯掛曾川・大倉沢

川崎ハイキングクラブ http://homepage2.nifty.com/kawasaki_hc/
報告：川上勝夫 計100名(男50 女50) 平均62歳

6/17-19 巻機山/新(8)	7/6 大岳山/奥多摩(3)	8/27-28 高水三山
6/17-19 笠ヶ岳/北アルプス(5)	7/7-15 スイスアルプス/欧州(1)	8/27-28 東天狗岳
6/19 鷹取山/藤野(18)	7/9 戸倉三山/奥多摩(4)	9/4 倉岳山
6/22 明神ヶ岳/箱根(3)	7/12-13 守門岳/越後(2)	9/7 会・事務所にて
6/25 秩父三十四ヶ所巡り/秩父(7)	予定	9/17-18 高妻山
6/28 畦ヶ丸/丹沢(5)	8/11-16 読売新道	9/19 教育山行
6/29-30 霧ヶ峰/八ヶ岳(11)	8/17-18 平標山・仙ノ倉・三国山	9/21 サルギ尾根～日の出山
7/1-3 稲子岳・天狗岳/八ヶ岳(8)	8/20 益子町	9/22夜-25 谷川連峰縦走
7/3 孫山/高尾(27)	8/25-30 劔岳	9/25 小楮山
7/3-6 利尻・礼文島/稚内(8)	8/26-27 富士山	

川崎柴笛クラブ 機関紙「柴笛レポート」 <http://www.shibabue.com/page/page-1.htm>
報告：砂原浩二 計37名(男25 女12) 平均47歳

7/2-3 甲斐駒ヶ岳～鋸(1+1)	7/10 小川谷廊下沢登り(1+1)	7/17 月山(2)
7/2 黒伏山南壁三十路ルート(4)	7/16-17 乗鞍岳・御岳山(1)	7/22-24 ニベソツ山と石狩岳(1+1)
7/2-3 草津白根トラン(2+1)	7/17-18 前穂高岳・北尾根(1+1)	7/24 川海苔谷逆川沢登り(3)
7/2-3 教育山行「沢」水根沢・日	7/13 奥多摩カーネルロック(1+2)	7/26-27 小川山クライミング(1+1)
原本流(13)	7/17-18 燕岳(2)	7/30-31 仙丈ヶ岳(4)
7/8-9 羅白岳から硫黄岳(1+1)	7/23-25 剣源次郎尾根(3)	7/31 瑞牆山(2)
7/9 一ノ倉沢・凹状岸壁(2)	7/17-19 長治郎雪渓～劔岳(1+1)	
7/9 塔ノ岳(1)	7/16-17 小川山クライミング(6+1)	

アルパインクラブ横浜 <http://acy.jpn.org/>
報告＝岸 直哉 計38名(男23：女15) 平均 歳

7/1-3 安全登山普及指導者中央研	7/11-12 野呂川流域・シレイ沢(1	7/23 勘七の沢(2)
修会(国立登山研修所・周辺)(1)	+1)	7/23-24 甲斐駒ヶ岳(1)
7/2 高尾山(2)	7/12-13 空木岳(1)	7/24 太郎山(長野・上田)(1+2)
7/3 塔の岳(大倉～蓑毛)(1)	7/16-18 立山周辺(日本登山医学	7/24 つづら岩・天狗岩(3)
7/3 北丹沢12時間耐久レース(2)	会認定山岳医夏山研修会)(1)	7/25 湯河原幕岩(1+2)
7/3 丹沢(シダゴ山～高松山)(1)	7/16-18 南岳～奥穂高岳(2)	7/26-30 北ア穂高連峰(北鎌尾根
7/5 三ツ峠(2)	7/16-18 西穂高岳～奥穂高岳(1)	～奥穂～西穂)(1)
7/6 三ツ峠(2)	7/17 丹沢(1)	7/30-31 富士山(1)
7/9 三ツ峠・屏風岩(3)	7/17-18 穂高岳(3)	7/31 谷川岳・一ノ倉沢南稜(2)
7/9 塔の岳(1)	7/21-22 富士山(1)	
7/9 天王岩(2+1)	7/22 富士山(富士登山競争)(1)	

横浜ハイキングクラブ 会報「四季」 <http://yokohamahc.web.infoseek.co.jp/>
報告＝丸尾真知子 計50名(男19：女31) 平均62.4歳

7/14 室内例会(40)	7/10 塔ノ岳(3)	7/17 谷川岳(5)	(3)
7/2-6 利尻岳・礼文岳(8)	7/10 岩殿山(3)	7/20-23 白馬岳～不帰ノ	7/25 高尾山(8)
7/24-25 八ヶ岳(天狗岳	7/10 鷹取山(下見・3)	嶽～五竜岳～遠見尾根	7/31-8/2 白山(4)
～硫黄岳～横岳～赤岳)	7/13 石割山・鹿留山・	(3)	8/11 室内例会
(6)	杓子山(下見・2)	7/23 那須茶臼岳～朝日	8/1-3 八幡平・秋田駒
7/4 明神ヶ岳・明星ヶ岳	7/15-16 伊吹山(2)	岳～三本槍岳(下見・	8/13-14 アサヨ峰
(2)	7/17 塔ノ岳(1)	4)	8/21 根子岳・四阿山
7/9 両神山(4)	7/17 越後湯沢/清津峡(3)	7/24-25 唐松岳～五竜岳	8/28 鷹取山(岩トレ)

5. その他

当クラブの最近の活動状況について会員の意見を集めています。

つづく

最近楽しくないという意見が聞かれること、退会者が続いていること、そしてその中から他の会へ移動する人がいることなどから危機感が感じられます。
県連への不満もわずかですが聞かれています。

横浜こぶしの会 会報こぶし <http://www.justmystage.com/home/smikami/index.html>
報告=三上茂 計20名(男14人 女6人) 平均 歳

7/9 円海山、天園(10)	7/26 役員会(5)	8/20-21 岩ト	9/3-4 こぶし祭り
7/14 室内例会(9)	7/28-31 穂高(4)	8/20-21 戸隠	
7/15-19 裏銀座(5)	8/11 室内例会	8/23 役員会	

藤沢山の会 会報「稜線」 http://outdoor.geocities.jp/akio_saito21/
報告=中河原昭夫 計100名(男45:女55) 平均65歳

7/2 丹沢・表尾根縦走(6)	7/16-17 ハケ岳・権現岳 ～赤岳	7/26-27 富士山(1)	8/6-8 北アノ槍ヶ岳-穂高 岳(3)
7/2 上信越・守門岳(1・ 他)	7/17 富士八合目辺(6)	7/27 室内例会(29)	8/9 機関誌印刷・発行
7/4 運営委員会(14)	7/17 丹沢・塔ノ岳(1)	7/27-30 北ア・朝日岳～ 白馬岳(3)	8/10 室内例会
7/5-24 ヨーロッパアル プス(4)	7/18 富士山(1)	7/28-31 北ア・白馬三山 (4)	8/11-14 北ア・槍ヶ岳(3)
7/6-10 北海道・幌尻岳 (8)	7/18 入会説明会(1)	7/29-31 北ア・白馬岳(8)	8/17-21 夏山合宿(8/20 北沢峠集中、6A・7E)
7/7 富士山(3)	7/19-20 富士山(1)	7/29 臨時入会説明会(1)	8/24 室内例会
7/7-8 上信越・高峰山(1 8)	7/21-23 中部近畿・白山 (4)	7/29-8/2 北ア・鷲羽岳 黒部五郎岳(10)	8/25 奥多摩・御岳山
7/12 機関誌印刷・発行	7/22-24 東北・吾妻連峰 大滝沢(6)	7/31-8/3 鹿島槍ヶ岳(2)	8/27 丹沢・中川川東沢 本棚沢(2)
7/13 室内例会(47)	7/23 丹沢・塔ノ岳(1)	8/1-2 富士山(2)	8/27-28 上信越・湯檜曾 川白毛門沢(9)
7/16 北関東・那須茶臼 岳(2・他2)	7/23丹沢・塔ノ岳(2)	8/3 運営委員会(15)	8/28 富士周辺・三ツ峠 山(初秋の花観察)(4)
7/16 丹沢・大山(1)	7/23-25 南ア・笹山(1)	8/3-5 北アノ鹿島槍ヶ岳 (4)	
	7/26 北関東・日留賀岳 (1)	8/5-16 海外/リマンジャロ	

みずなら山の会 <http://home.h02.itscom.net/mizunara/>
報告:藤本慶子 計39名(男25 女14)

7/13 例会	根石岳(3)	7/30 勤七沢(1+2)	8/10 秩父 夏山実技 ナ メラ川
7/15-17 鳥海山(3)	7/23 葛葉川(11)	7/30-31 金峰山(5)	9/3-4 吾妻連峰 前川大 滝沢
7/15-17 ナルミズ沢(4)	7/22-25 白山(4)	7/31 塔ノ岳(3)	9/14 例会
7/16 三ツ峠(2+1)	7/23-24 県連HCL学校	8/4-7 白馬岳-朝日岳(3)	9/14 裏妙義
7/16-17 小川山(3+1)	7/24 至仏山(2)	8/12-16 間ノ岳-北岳(2)	9/14 沢登り
7/16-17 常念岳(3)	7/24-27 幌尻岳・アポイ 岳(2+1)	8/10 ミニ学習	
7/17 西丹沢 鬼石沢(5+1)	7/30 蛭ヶ岳(2)	8/10 北アルプス夏山実 技	
7/16-18 ハケ岳 硫黄一			

カモの会 <http://www.kamonokai.com/hp/index.html>
報告:渡辺 計57名(男40:女17)

7/2 夏山トレ(天狗、赤 岳)(19)	7/10 鎌倉アルプス(1)	7/16 白馬唐松(1+1)	7/23 唐松岳(1+1)
7/2 岳嶺岩(2)	7/10 金峰山(2)	7/16 北岳・仙丈ヶ岳(2)	7/23 白馬三山 王道(4)
7/2 乾徳山(1+16)	7/10 三ツ峠(2)	7/17 三ツ峠マルチトレ (2)	7/23 竜喰谷(3+3)
7/3 鎌倉アルプス(1)	7/10 丹沢ノ塔ノ岳(2)	7/17 小川山(1+3)	7/24 スイス/ミューレン (1)
7/3 利尻礼文(1)	7/10 箱根屋沢(4+3)	7/17 大田切本谷(5)	7/24 丹波川本流(2+5)
7/8 三ツ峠マルチトレ(2)	7/10 米沢山(1)	7/17 ハケ岳ノ天狗岳～ 硫黄岳～赤岳(1+2)	7/25 スイス/ツェルマッ ト(1)
7/9 甲府慕岩(1+1)	7/10 小川谷廊下(1+2)	7/17 北岳～間ノ岳(1+1)	7/25 馬蹄形(1+1)
7/9 小川谷廊下(3+4)	7/11 丹沢(1)	7/17 木曾駒ヶ岳(1+1)	7/27 薬師・立山・剣(1)
7/9 谷川岳(1)	7/11 仙塩尾根ノ塩見岳～ 仙丈ヶ岳(2)	7/18 白馬三山(1+3)	7/29 北穂・東陵ノ前穂・ 北尾根(2)
7/9 谷川岳(厳剛新道)(1 +1)	7/15 南アルプス・仙丈 岳(1)	7/22 スイス/グリンデル ワルド(1)	7/29 羅白岳(2)
7/9 湯川&小川山(5)	7/16 瑞牆(カサメリ)	7/23 火打山・妙高山(1)	7/30 前川大滝沢(1+5)
7/9 ハケ岳東面・天狗尾 根(2)	または小川山(1+1)	7/23 滝谷ノドーム中央 稜(2)	
7/9 鳳凰三山(1)	7/16 南ア 北岳～塩見 ～蝙蝠(1+3)		

やま+ <http://yamaplpla.hustle.ne.jp/xoops/>
報告:栗田 彰 計14名(男11:女3) 平均52歳

7/13 例会	7/23 武尊山(2)	7/25-26 北ア(2)撤退、	8/3 例会
7/16-17 南ア 策ヶ岳(3)	7/24 盆堀川桐葉窪(5)	7/27 例会	8/6-8 鹿島槍ヶ岳

8/7 有明山
8/8-12 朝日連峰

8/16-21 北海道・ニペソ
ツ山、富良野岳ほか

8/24 例会

山ブキの会

報告:青柳百合子 計7名(男 : 女7) 平均65歳

6/9 弘法山
6/16 高尾山
6/18 雲取山

6/20 六ッ石(奥多摩)
6/23 城山
6/28 弘法山

7/2 富士山(本六合目)
7/18 新婦人 らくらく
ハイク 籠坂山

8/2 陣馬山
8/10-12 仙丈ヶ岳
8/22-25 奥穂高

県連のスケジュール

8月		9月		10月	
1 月		1 木		1 土	ハイキングL学校実技 アルパインL学校実技 全国救助隊交流集会
2 火		2 金		2 日	ハイキングL学校実技 アルパインL学校実技 全国救助隊交流集会
3 水	アルパインL学校机上	3 土		3 月	常任理事会
4 木		4 日		4 火	
5 金		5 月	常任理事会	5 水	アルパインL学校机上
6 土		6 火		6 木	
7 日	ハイキングL学校・沢	7 水	アルパインL学校机上	7 金	
8 月	連盟news印刷	8 木		8 土	
9 火	事務局長会議	9 金		9 日	
10 水		10 土		10 月	連盟news印刷
11 木		11 日	臨時総会	11 火	事務局長会議
12 金		12 月	連盟news印刷	12 水	
13 土		13 火	事務局長会議	13 木	
14 日		14 水		14 金	
15 月		15 木	ハイキングL学校机上	15 土	
16 火		16 金		16 日	
17 水		17 土		17 月	
18 木		18 日	第18回全国HC交流集会 第14回芳山自然保護講座	18 火	
19 金		19 月	第18回全国HC交流集会 第14回芳山自然保護講座	19 水	事務局部会
20 土	アルパインL学校実技	20 火		20 木	ハイキングL学校机上
21 日	アルパインL学校実技	21 水	事務局部会	21 金	
22 月		22 木		22 土	
23 火		23 金		23 日	ハイキングL学校実技
24 水		24 土		24 月	
25 木		25 日		25 火	
26 金		26 月	自然保護委員会	26 水	
27 土		27 火		27 木	
28 日		28 水		28 金	
29 月	自然保護委員会	29 木		29 土	
30 火		30 金		30 日	
31 水	事務局部会			31 月	自然保護委員会

2011年度の全国的な規模の集会・会議予定

確保の基礎技術講習
全国ハイキング交流集会
自然保護講座
東日本女性登山交流集会
全国救助隊交流集会
全国自然保護担当者会議

6/19 10/2 12/4(相模原市)
9月17日～18日日(静岡・伊豆長岡の予定)
9月17日から19日(上高地)
10月1日～2日
10月1日～2日
11月19～20日(日光市)